



第 26 回 例会 報告 (2月4日)

【 出 席 報 告 】

・会員数 55名
 ・当日出席率 73.10%
 <欠席会員>平尾、平田、木村、小堀、桑森、眞鍋、見乗、宮道、西本、尾越、大澤、大河内、坂本、渡辺(易)
 [免除会員] 青野(明)、檜垣(巧)、
 <1/14欠席補填>(1/5今治南)青野(淳)、平尾、平田、藤田、小堀、河野、久米、桑森、見乗、宮道、大澤、坂本、丹下、
 八木(正)、山本、矢野

- ◇**幹事報告**・例会終了後、ロータリークラブ事務局にて2月定例理事会を開催しました。
 ・2月のロータリーレートは、1ドル104円です。
 ・2月11日(木)は、建国記念の日の為休会。次回例会は、2月18日(木)となっております。お間違えの無いようお願いいたします。
 ・ロータリー手帳購入ご希望の方は事務局へご連絡下さい。
 ・昭和45(1970)年の週報をA4に拡大コピーしたものを回覧しています。ご覧ください。
- ◇**親睦活動委員会・お誕生日スピーチ**・廣川怜史会員：娘から年齢を問われましたが答えられず、妻の年齢-1歳で43歳になったと認識しました。人生で言うと折り返し地点ですが、ロータリークラブの諸先輩方に比べるとまだまだ未熟な部分が多く、今後も精進していかなければと思っています。
- ◇**重松宗孝会員より**・特定非営利活動法人 陽光桜鎮魂と平和交流協会について。どのような気候風土でも花を咲かせる陽光桜を寄贈、植樹する事業などを行っている団体で例年は外国に陽光桜の苗を送っているが、コロナの為送れないので苗が余っているとのこと。陽光桜の苗が欲しい方は連絡下さい。よろしく申し上げます。

社会奉仕委員会アワー

◆**阿部真弓会員『ロータリーの聖者・森光繁氏と社会奉仕』**：昨年12月末に2016-17年度2670地区ガバナーの前田様より、過去に今治RCに在籍されていた「森光繁」氏についてご質問を頂く機会があり、同氏についての調査を進める中でその著書「ロータリーの本」(以下同著)に書かれている内容に感銘を受け、今回はその内容を引用しつつ、社会奉仕の理念についてお話させて頂くことになりました。同著の内容と深く結びついているものにロータリー活動の精神を图示した「ロータリーの樹」という資料があります。まず根っこの部分については、文字通りロータリー活動基礎を示すものであり、ロータリーの4つのテスト、親睦・助け合いの精神等、今私達が参加している例会の中で確認、実施している活動にそのものになります。次に幹の部分ですが、こちらにはロータリー精神の中核を為す「奉仕の理想」が描かれており、同著の中では職業奉仕だけでなく私生活も含めた一切の生活がこの「奉仕の理想」の中にある姿が理想の形であると記されています。そして、これら例会活動(クラブ奉仕の理念)、職業奉仕の理念を根幹として、その枝葉の部分に「社会奉仕」は位置しています。この社会奉仕活動はクラブ単位として行う団体奉仕と各会員単位として実施される個人奉仕から構成されている点が重要であり、今治RCでの社会奉仕活動として行われている年2回の早朝清掃活動や小さな奉仕賞の選定等が団体奉仕として挙げられ、これに加えて、会員個人が各々の職業分野を通じて地域社会に貢献する個人として奉仕活動を基本としている事がロータリークラブの特徴となりますので、是非皆様もご自身の職業活動を通じて毎日1つずつの社会奉仕を実践して頂ければと思います。



次回例会(2月18日)

【 井原ガバナー補佐卓話 】

該当者なし

〔 笹 〕